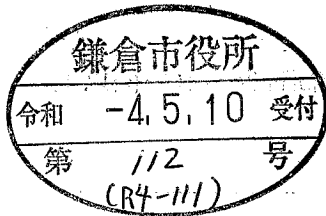


中規模開発事業土地利用方針届出書

令和 4 年 5 月 6 日

(宛先) 鎌倉市長



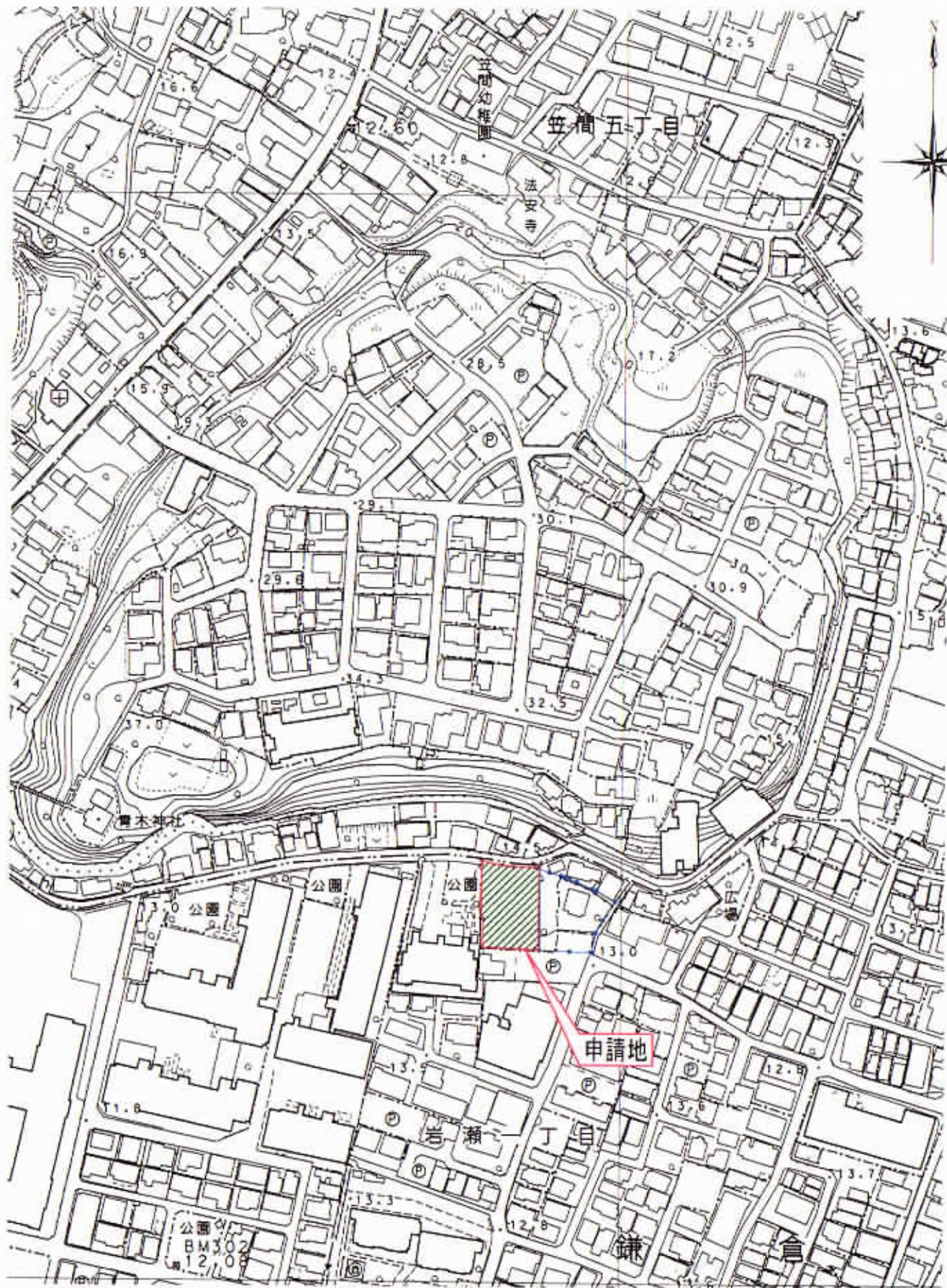
住所 東京都千代田区丸の内 2-4-1  
事業者 氏名 (株)オープンハウス・ディベロップメント  
代表取締役 福岡 良介  
電話 03-6213-0770  
住所 川崎市麻生区王禅寺東 5-31-7  
代理人 氏名 イーブン環境設計 廣瀬芳政  
電話 080-5066-0321

法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。

鎌倉市まちづくり条例第36条の規定により、次のとおり中規模開発事業の土地利用の方針書を届け出ます。

Table with columns for '事業の目的' (Business Purpose), '事業区域' (Business Area), '土地利用規制' (Land Use Regulation), and '適用区分' (Application Category). It includes checkboxes for various zoning and building regulations, and a table for area and volume calculations.





申請地：鎌倉市岩瀬一丁目137番の一部

イーブン環境設計

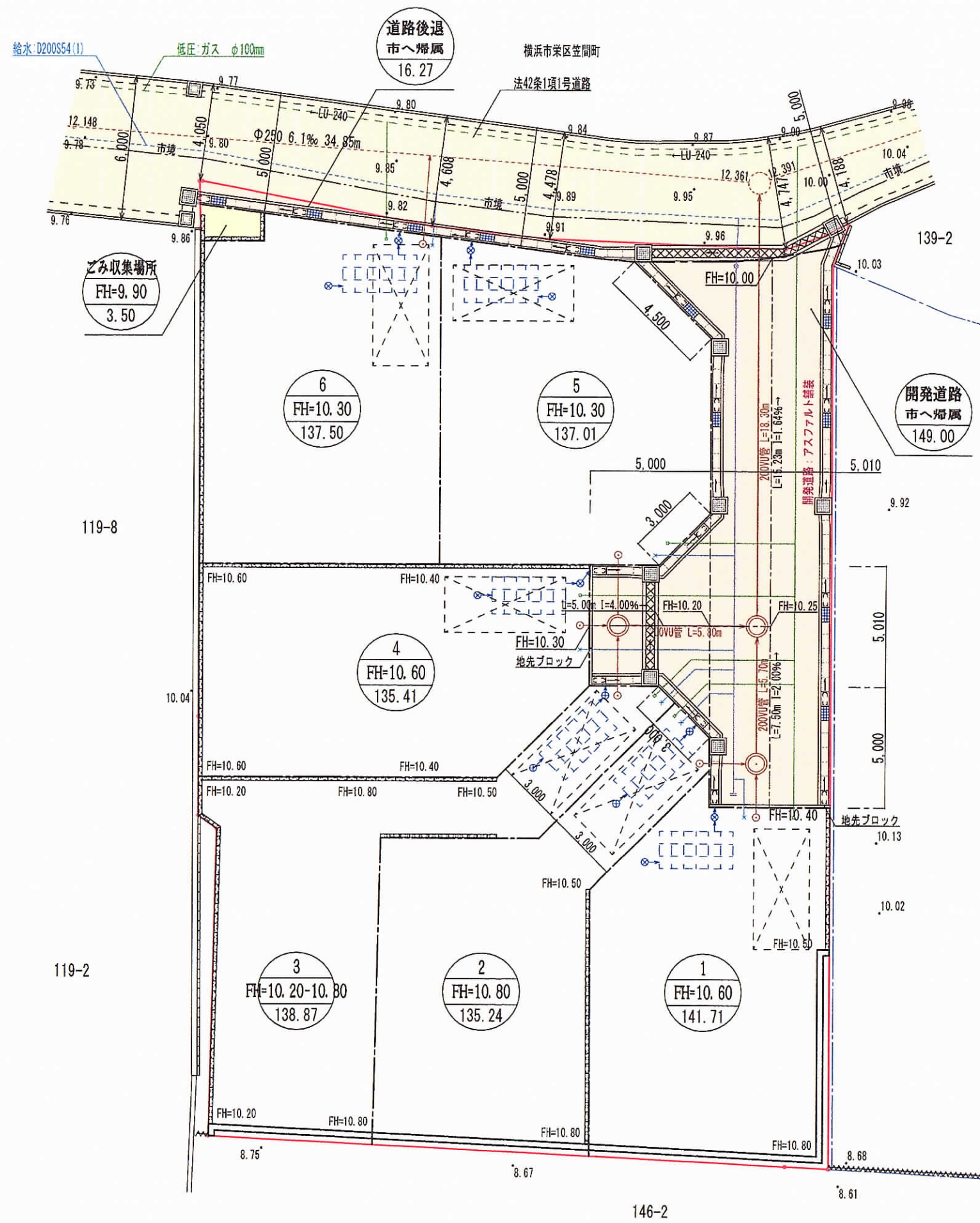
2級建築士事務所 (神奈川県登録 第10781号)  
 廣瀬 芳政 2級建築士 (神奈川県登録 第31137号)

工事件名

(仮称)鎌倉市岩瀬110㊸開発計画

特記事項	作製日 2022/05/09	縮尺 1/2500	図面名称 開発区域位置図	印	番
	印刷日 2022/05/09				

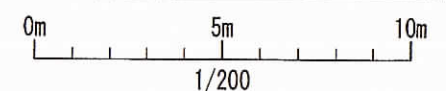




土地利用区分			
利用区分	面積	面積比率	備考
【宅 地】	825.74m <sup>2</sup>	83.03%	専用住宅6区画
【開発帰属道路】	149.00m <sup>2</sup>	14.98%	鎌倉市へ帰属
【道路後退】	16.27m <sup>2</sup>	1.64%	鎌倉市へ帰属
【ごみ収集場所】	3.50m <sup>2</sup>	0.35%	自主管理
合計地積面積	994.51m <sup>2</sup>	100.00%	

凡 例		
記号	名称	備考
---	開発区域境界線	
---	区画割り境界線	
---	既存CB積み	区域内は撤去
---	既存フェンス	区域内は撤去
○	既設汚水マンホール	
■	既存集水樹	400×400×600
---	既設L型側溝	
1	宅地番号	専用住宅
FH=23.50	宅地計画高 (m)	
201.54	宅地面積 (m <sup>2</sup> )	
---	従前の公共施設	42条1項1号道路
---	緑 化	敷地の25%以上
---	計画駐車場	幅2.3m×奥行5.0m
---	雨水浸透施設	アクアプラエ法
---	コウカトブツ造土留	見付高さH=60cm以下
---	新設RC擁壁	
---	法面処理	30°未満
---	道路U型側溝	現場打甲蓋(U-240)
---	かま上げレチング 鉄筋コンクリート甲蓋	細目タイプ 二種
---	側溝用集水樹	ダクタイル鋳鉄製 レチング蓋
---	横断側溝(トレンチ)甲蓋	樹 : 400×400 側溝U-240×240
○	1号マンホール	内径=900mm円形
○	最終汚水塩ビ樹	φ300mmVU, H=0.8m ダクタイル蓋
→	汚水排水本 管	φ200mm VU
→	汚水排水取付管	φ150mm VU
⊗	宅内雨水塩ビ樹	φ300mmVU ダクタイル蓋
→	宅内雨水管	φ100mm VU
●	格納箱	街頭消火器
○	新設電柱	(防)は防犯灯を添架
---	残地部分	

※必要道路幅員内部には電柱を設置しない。



イープソン環境設計

2級建築士事務所 (神奈川県知事登録 第10781号)  
 廣瀬 芳政 2級建築士 (神奈川県知事登録 第31137号)

特記事項

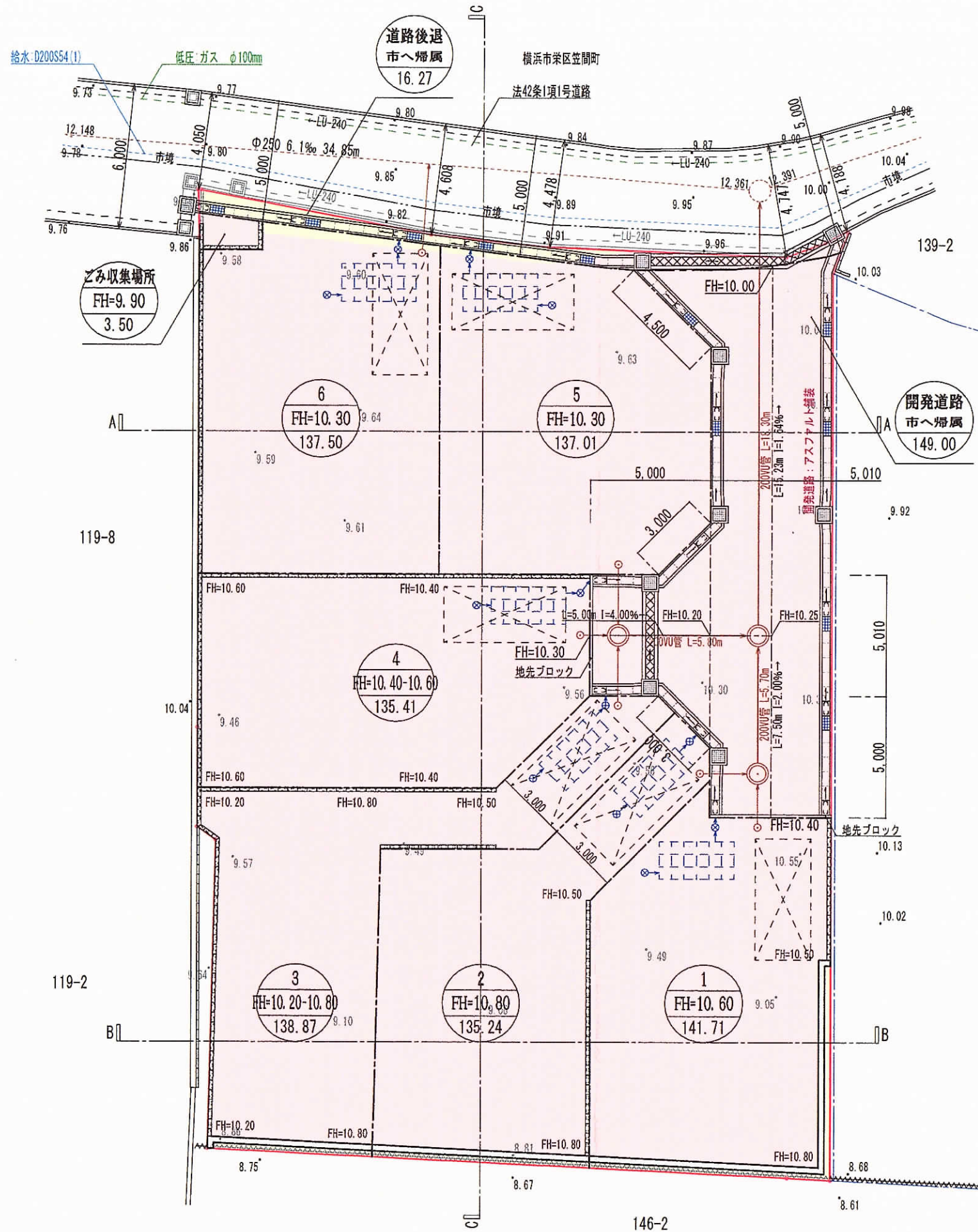
作製日 2022/05/09  
 印刷日 2022/05/09

工事件名 (仮称)鎌倉市岩瀬110㊦開発計画

縮尺 1/200

図面名称 土地利用計画平面図





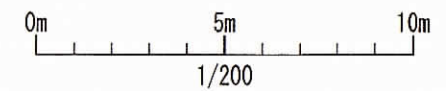
※盛土材料は、有機質土等を除いた良質土を使用すること。また、盛土工事については、地表水等（雨水その他の地表水又は地下水）の浸透による緩み、沈下崩壊又は滑りが生じないように、まき出し厚約30cmごとにローラーその他これらに類する建設機器を用いて締め固めを行う事。  
 ※盛土を行う原地盤は、草木をすべて伐開・除根し、腐植土を除去する事。

凡例		
記号	名称	備考
A—A	縦横断面線	
	切土	行為面積：22.46 m <sup>2</sup>
	盛土	行為面積：972.05 m <sup>2</sup>

※切土量：22.46 \* 0.10 = 2.2m<sup>3</sup> (平均高さ0.10m)  
 ※盛土量：972.05 \* 0.80 = 777.6m<sup>3</sup> (平均高さ0.80m)

凡例		
記号	名称	備考
	開発区域境界線	
	区画割り境界線	
	既存CB積み	区域内は撤去
	既存フェンス	区域内は撤去
	既設汚水マンホール	
	既存集水樹	400×400×600
	既設L型側溝	
	宅地番号	
	宅地計画高 (m)	専用住宅
	宅地面積 (m <sup>2</sup> )	
	従前の公共施設	42条1項1号道路
	緑化	敷地の25%以上
	計画駐車場	幅2.3m×奥行5.0m
	雨水浸透施設	アクアブラ工法
	コンクリート叩造土留	見付高さH=60cm以下
	新設RC擁壁	
	法面処理	30°未満
	道路U型側溝	現場打甲蓋(U-240)
	かさ上げレーンダ 鉄筋コンクリート甲蓋	細目タイプ 二種
	側溝用集水樹	ダクタイル鋳鉄製 グレーチング蓋
	横断側溝(トイ体)外蓋	樹：400×400 側溝U-240×240
	1号マンホール	内径=900mm/円形
	最終汚水塩ビ樹	φ300mmVU、H=0.8m ダクタイル蓋
	汚水排水本管	φ200mm VU
	汚水排水取付管	φ150mm VU
	宅内雨水塩ビ樹	φ300mmVU ダクタイル蓋
	宅内雨水管	φ100mm VU
	格納箱	街頭消火器
	新設電柱	(防)は防犯灯を添架
	残地部分	

※必要道路幅員内部には電柱を設置しない。



1/200

イーブン環境設計

2級建築士事務所 (神奈川県知事登録 第10781号)  
 廣瀬 芳政 2級建築士 (神奈川県知事登録 第31137号)

特記事項

作製日

2022/05/09

印刷日

2022/05/09

工事件名

(仮称)鎌倉市岩瀬110㊟開発計画

縮尺

1/200

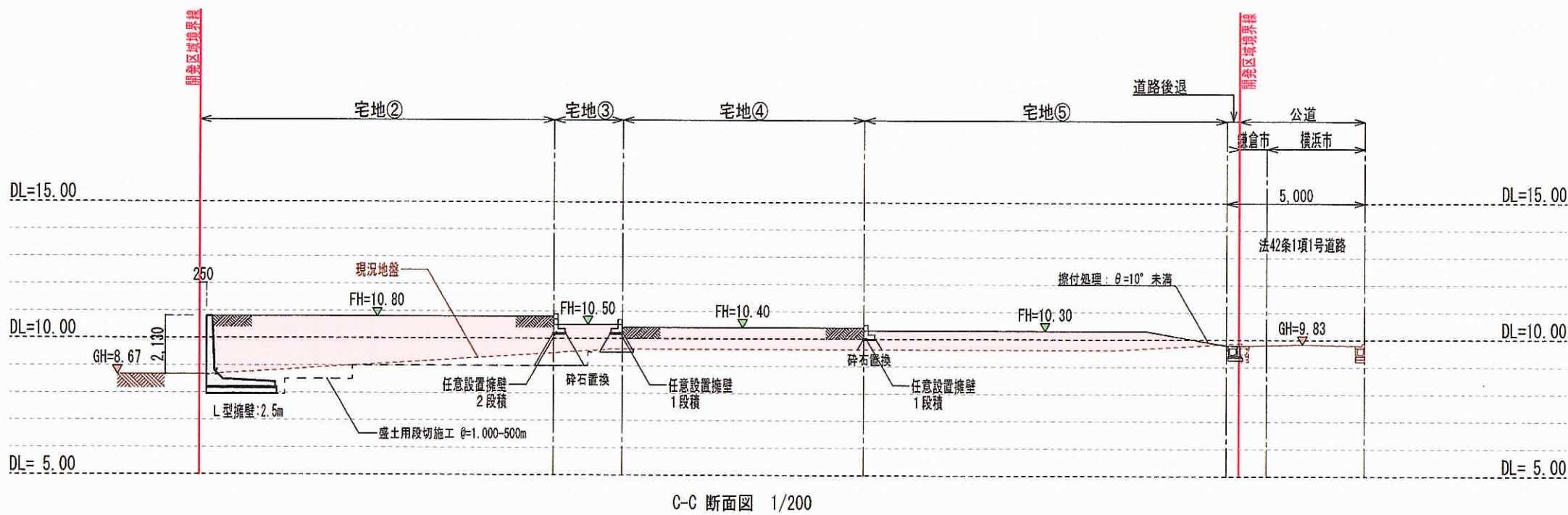
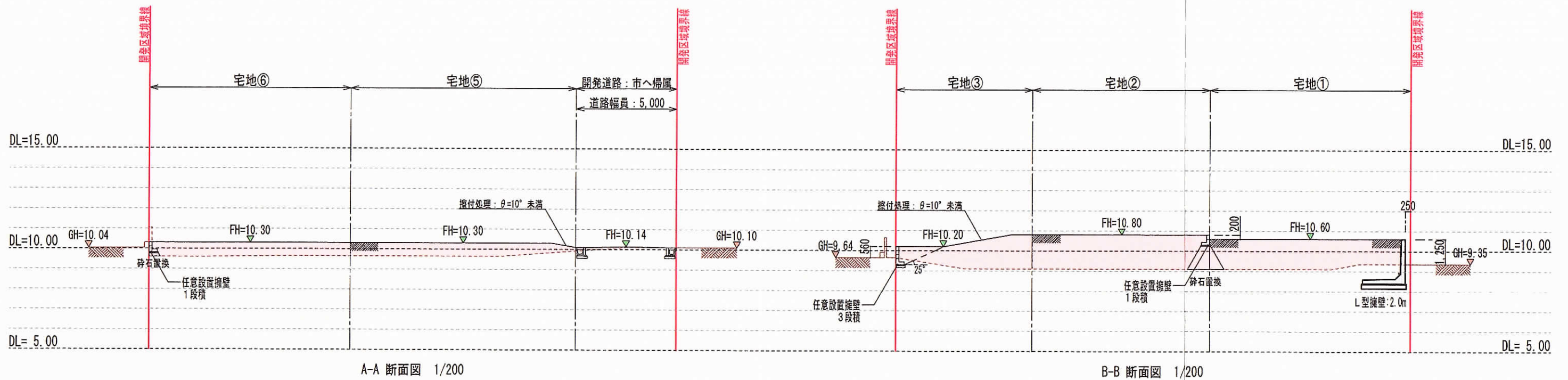
図面名称

造成計画平面図

ED

番号





※盛土材料は、有機質土等を除いた良質土を使用すること。  
 また、盛土工事については、地表水等（雨水その他の地表水又は地下水）の浸透による緩み、沈下、崩壊又は滑りが生じないように、まき出し厚約30cmごとにローラーその他これらに類する建設機器を用いて締め固めを行う事。  
 ※盛土を行う現地盤は、草木をすべて伐採・除根し、腐植土を除去する事。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
---	開発区域境界線	
---	区画割り境界線	
---	計画地盤面	
---	現況地盤面	
FH=10.80	計画地盤高	
GH=10.04	現況地盤高	
A1...JA		
□	切 土	2.2m <sup>3</sup>
□	盛 土	777.6m <sup>3</sup>

